



- 鏡石町における都市計画について
- 鏡石町における大学誘致について
- 鏡石町における学校教育について
- 鏡石町における町社会福祉協議会について
- 鏡石町における保育所民営化計画について
- 鏡石町における保健福祉活動について

吉田孝司議員

町長

誘致については、要望活動もわが町だけではなく、県内全域で行われてきましたが、学部の新設に伴う学校側の財政的負担の軽減を図るために現在の大学周辺に決定したと思います。

質問

町長は、福島大学農学系学類をわが町に誘致できなかった原因をどのように考えているか。

都市建設課長

平成6年10月14日に当該区域の市街化区域編入に併せて、計画面積18・3haで、都市計画決定しておりますが、建築又は開発行為を規制・誘導し、良好な市街化の形成を図るもので、町が直接、面的整備を行うものではありません。

質問

第5次総合計画にも盛り込まれている鏡田・高久田地区における新たな住宅地の開発計画及び進捗状況を問う。

質問

わが町の小中学校の特別支援学級の実態はどうなっているのか。

教育長

本町では、知的障害や自閉症・情緒障害の特別支援学級が小中学校に設置されており、現在、第一小学校が10名第二小学校で6名、中学校では1名の児童が在籍しており、児童生徒の特性等に応じて基礎的な学習、通常学級の児童生徒との交流や共同学習なども行いながら、知識・技能・態度を身に付けられるよう指導方法を工夫し教育を進めております。

質問

町社会福祉協議会の位置づけや町当局との相互関係をどのように捉えているのか。

福祉こども課長

社会福祉協議会と町（行政）は、共に地域福祉を推進するパートナーであり、今後も各ボランティア団体等の関係機関と連携を図りながら幅広い地域福祉活動に取り組んで参ります。

質問

保育所民営化のメリット及びデメリットはそれぞれ何か。

福祉こども課長

平成28年7月に「鏡石保育所民営化計画」を策定しました。メリットとしては、国・県・町からの負担金による財政面の安定的な運営と、その事により経験豊富な保育士の確保と保育サービスの質の向上があげられます。デメリットとしては、運営主体となる社会福祉協議会が保育所運営の経験がないため、ノウハウを蓄積するまでに時間がかかることがあげられます。

質問

介護保険事業や認知症対策など、高齢者福祉における保健師の役割とはどのようなものか。

福祉こども課長

現在、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを行っておりますが、保健師にも様々な業務を担ってもらっております。介護予防事業としては運動教室や健康教室を企画、開催するなどのほか、認知症対策については、認知症初期集中チームの一員として、認知症の疑いのある方の自宅を訪問し、本人・家族への支援等を行っております。



一般質問

は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。一般質問の要旨を掲載しました。（1人1ページ）

なお、今議会の登壇議員は5人でした。

ページ	質問者（登壇順）	質問事項
7	吉田孝司	① 鏡石町における都市計画について ② 鏡石町における大学誘致について ③ 鏡石町における学校教育について ④ 鏡石町における町社会福祉協議会について ⑤ 鏡石町における保育所民営化計画について ⑥ 鏡石町における保健福祉活動について
8	木原秀男	① 町の文化財保護とふれあいの森の運営について ② 太陽光発電について ③ 教育行政について。 ④ 新浄水場建設について
9	大河原正雄	① 鏡石の歴史と観光について ② 公共施設の維持管理について
10	今泉文克	①「鏡石まちの駅」の収支、商品の確保、運営責任等について ②鳥見山公園内の施設等の維持管理の考え方について ③「ふれあいの森」の利用促進について ④文化講演会の会場を、須賀川文化センターにした理由について
11	古川文雄	①いきいき学級の今後の活動と方向性について ②町道の歩道の改良について ③老朽化した町施設の今後の方向性について ④農地維持に対する町の考え方は ⑤児童虐待の現状について



介護予防教室の一コマ

五議員が町政を問う